

東京大学海洋研究所共同利用研究集会

海底拡大系の総合研究 —InterRidge Japan 研究集会—

海底熱水系が繋ぐ地圏・水圏・生命圏

日 時：平成21年10月29日（木）10:00～18:00
10月30日（金） 9:00～16:30

場 所：東京大学海洋研究所 講堂
〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1 TEL 03-5351-6342

コンピーナー：熊谷英憲、海洋研究開発機構、kumagai@jamstec.go.jp

石橋純一郎、九州大学、ishi@geo.kyushu-u.ac.jp

島 伸和、神戸大学、seama@kobe-u.ac.jp

海洋研対応者：沖野郷子、海洋底科学部門、okino@ori.u-tokyo.ac.jp

プログラム

各講演原則 30 分(講演 20 分、質疑応答及び交代含め 10 分)

10月29日（木）10:00～18:00

はじめに

セッション1 10:05-12:05 AUV・熱水1

- 1. AUV うらしまによる南部マリアナ三次元マルチセンサーマッピング～YK09-08概要報告**
沖野郷子（東大海洋研）、浅田美穂（JAMSTEC）、砂村倫成（東大理）、野木義史（極地研）、野口拓郎（高知大）、望月伸竜（東大海洋研）、山本啓之（JAMSTEC）
- 2. AUV うらしまがサイドスキャンソナーで捉えた南部マリアナトラフ熱水サイト-YK0908/SSS データ報告**
浅田美穂（JAMSTEC）、沖野郷子（東大海洋研）、YK0908 乗船研究者一同
- 3. 巡航型無人探査機「うらしま」による熱水プルーム探査について**
山本啓之（JAMSTEC）、砂村倫成（東大理）、野口拓郎、岡村慶（高知大）、福場辰洋（東大生産研）
- 4. AUV うらしま搭載磁力計による南部マリアナ熱水活動域の高解像度磁気異常マッピング**
望月伸竜（東大海洋研）、野木義史（極地研）、沖野郷子（東大海洋研）

昼食

セッション2 13:10-14:40 熱水2

5. シロウリガイとシマイシロウリガイの分布・性比・成熟サイズの比較

瀬尾絵理子 (東京海洋大学)、藤倉克則、渡部裕美、吉田尊雄、河戸勝、丸山正 (JAMSTEC)、今井秀行 (琉球大)

6. 深海熱水噴出域間における分散と集団構造：ゴエモンコシオリエビを例に

徐 美恵 (東京大学海洋研究所)、渡部裕美 (海洋研究開発機構)、頼末武史、小島茂明 (東京大学海洋研究所)、豊原哲彦 (独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構)

7. ゴジラムリオンにおけるはんれい岩の変形構造発達と熱水変成作用について

針金由美子、森下知晃 (金沢大学フロンティアサイエンス機構)、道林克禎 (静岡大理)、小原泰彦 (海上保安庁)、田村明弘 (金沢大学フロンティアサイエンス機構)、荒井章司 (金沢大院理工)

セッション3 14:45-15:45 若手向け特別講演

8. **Building the crust at mid-ocean ridges: the scientific ocean drilling perspective**

Benoit Ildefonse (Géosciences Montpellier, Université Montpellier II)

休憩15分

セッション4 16:00-17:45 インド洋

9. 南西インド洋海嶺 Prince Edward 断裂帯沿いのかんらん岩礫岩の形成年代と岩石組成

佐藤暢 (専修大)、森下知晃、田村明弘 (金沢大)、朝日博史、佐藤太一 (東大・海洋研)

10. 南西インド洋海嶺 34~40° E から得られた玄武岩の地球化学

佐藤暢 (専修大)、中村謙太郎 (JAMSTEC)、町田嗣樹 (東大海洋研)、淡路俊作、加藤泰浩 (東大工)、熊谷英憲 (JAMSTEC)

11. 南西インド洋海嶺、東経 37 度における電気伝導度構造探査

水間恵子、島 伸和、辻野良輔 (神戸大学)、野木義史 (国立極地研究所)、沖野郷子 (東京大学海洋研究所)

12. 南西インド洋海嶺、東経 37 度付近における自然地震活動

水野真理子、佐藤利典、北村貴幸 (千葉大院理)、竹本帝人、篠原雅尚、望月公廣 (東大地震研)、亀尾桂、中村恭之 (東大海洋研)

連絡事項: InterRidge Steering Committee 報告ほか

18:00~ 懇親会

10月30日(金) 9:00~16:30

セッション5 9:00-11:00 リソスフェア1

13. マリアナ海溝南部陸側斜面のかんらん岩の構造と岩石学的特徴
上原茂樹、道林克禎(静岡大)、小原泰彦(海上保安庁)、石井輝秋(深田地質)
14. マリアナ弧蛇紋岩海山から産出される蛇紋岩化したかんらん岩の構造解析
藤井彩乃、道林克禎(静岡大)、石井輝秋(深田地質)、Patricia Fryer(ハワイ大)
15. トンガ海溝超深部陸側斜面から採取された下部地殻からマントル最上部由来の岩石について
新海優里、道林克禎(静岡大)、石井輝秋(深田地質)
16. **Scientific Drilling in the Ocean Lithosphere: What's Next?**
Benoit Ildefonse (Géosciences Montpellier, Université Montpellier II)

休憩15分

セッション6 11:15-12:15 チリ海嶺

17. SORA 2009 MR08-06 Leg1: 「みらい」太平洋完全横断航海概要報告
阿部なつ江(JAMSTEC)、MR08-06Leg1 乗船研究者一同
18. SORA2009 Leg1 の地球物理観測から分かるチリ海嶺の構造
土井明日加、松本剛(琉球大)、阿部なつ江(JAMSTEC)

昼食

セッション7 13:15-14:15 リソスフェア2

19. 海嶺下のメルトレンズの挙動ーオマーンオフィオライト上部ガプロからの検討ー
野川裕、足立佳子、宮下純夫(新潟大学)
20. 中～高速拡大海嶺における上部海洋地殻構造の変化とその要因について
海野進(金沢大院理工)

休憩15分

セッション8 14:30-16:00 熱水3

21. 深海映像を取り込んだ海洋生物データベース BISMAL の特徴と調査研究への応用
山本啓之、Dhugal J. Lindsay、藤倉克則、田中克彦、丸山正(JAMSTEC)
22. 水曜海山海底熱水域における地殻内流体中微生物群集の包括的解析
中分路可、喜多純子、加藤真悟、山岸明彦(東京薬科大学)、NT05-16 航海乗船研究員一同

23. KT09-16 航海速報—中部～南部沖縄トラフの熱水プルーム—

砂村倫成、柳川勝紀、野村直子（東大地惑）、福場辰洋（東大生研）、岡村慶、杉山拓（高知大）、本田龍太郎、土岐知弘（琉大）

16:00～16:30

総合討論

終わりに